令和3年

第7回 農業委員会総会（月例会）議案

令和3年6月7日

前橋市農業委員会

令和3年 第7回 農業委員会総会 議事録

- ・開会日時 令和3年6月7日午後1時54分
- ・閉会日時 令和3年6月7日午後3時21分
- ・開催場所 市庁舎3階31会議室

・出席委員（24人）

1番 松田 智之	2番 小池 真澄	3番 須賀 民雄	4番 平野 豊一
5番 阿久津 昌枝	6番 井田 健	7番 坂本 忠	8番 横室 辰雄
9番 関 けい子	10番 伊能 良雄	11番 齋藤 禎	12番 下田 将文
13番 矢端 晴美	14番 奥野 和子	15番 松島 敏男	16番 星野 和幸
17番 小堀 清	18番 関根 由彦	19番 澁澤 聖一	20番 青木 朱美
21番 深町 富士雄	22番 須田 一男	23番 石村 利夫	24番 江原 弘

・事務局出席者

事務局長 鵜野 明広	副参事 藤井 義嗣	副参事 片貝 早苗
係長 深澤 直純	副主幹 佐藤 信一	副主幹 福田 邦夫
主任 井上 一則	主事 小池 雪乃	嘱託員 古市 直子

・付議事件

- (1) 議案第34号 農地法第3条の規定による許可申請について
- (2) 議案第35号 農地一時転用許可期限延長願について（4条）
- (3) 議案第36号 農地法の規定による許可申請の取下げについて（5条）
- (4) 議案第37号 農地法の規定による許可後の計画変更申請について（5条）
- (5) 議案第38号 農地法第4条の規定による許可申請について
- (6) 議案第39号 農業法第5条の規定による許可申請について

・報告事項

- (1) 農地法第5条の規定による届出の取下について
- (2) 農地法第4条の規定による届出書の受理状況について
- (3) 農地法第5条の規定による届出書の受理状況について
- (4) 農地法第18条第6項の規定による通知書の交付状況について
- (5) 現況証明交付状況について
- (6) 農地転用等の意見聴取の結果について

事務局長	<p>それでは、定刻には少し早いですけれども、皆さんお揃いですので、ただいまより令和3年第7回農業委員会総会を開催いたします。</p> <p>開会に先立ちまして、深町会長よりご挨拶をお願いします。</p>
深町会長 事務局長	<p>◇(挨拶)</p> <p>続きまして、本日の出席状況について報告いたします。本日は在任委員24名、全員のご出席をいただいております。したがって、農業委員会等に関する法律第27条第3項の規定による過半数に達しておりますので、本会議は成立いたしますことを、ご報告申し上げます。</p> <p>それでは、ここからは会議規則第5条の規定により、会長が議長となり会議を進めることとなりますので、深町会長よろしくをお願いいたします。</p>
議 長	<p>《深町会長、議長に就任》</p> <p>それでは、早速、令和3年第7回農業委員会総会を開催いたします。初めに、前橋市農業委員会総会議規則第25条第3項の規定により、議事録署名委員を指名させていただきます。7番 坂本 忠委員、8番 横室 辰雄委員をお願いいたします。</p> <p>次に、議案第34号 農地法第3条の規定による許可申請について、整理番号1番から20番までの審議をお願いいたします。事務局の説明をお願いします。</p>
佐藤副主幹	<p>◇(議案書・順次、整理番号、契約内容、備考等を朗読、説明)</p> <p>以上、整理番号1番から3番、5番から15番、18番の申請については、農地法第3条第2項の不許可の条件には該当しないため、許可条件の全てを満たしておりますので、ご報告いたします。ご審議のほど、よろしくをお願いいたします。</p>
議 長	<p>なお、整理番号3番については面接調査、11番、14番、15番については現地・面接調査を実施していますので、調査班長の報告をお願いします。</p>
23番委員 (3班班長)	<p>整理番号3条の3番。現地面接調査案内図1ページから20ページをご覧ください。現地案内図は20ページです。申請地は中内町地内の農用地区域内にある農地です。面接には申請人が見えました。現在、コンニャクや蔬菜の農業経営を行っています。申請により取得した畑に、カボチャ、トウガン、ハクサイなどの育苗を行うことで、農業経営の拡大を図りたいと考えているとのこと。また、母の病気のために介護休暇を取り、その時に父より農作業の楽しさを教わり、2013年12月に法人を立ち上げました。申請地は自宅のすぐ北で、育苗に最高の農地です。育苗には間口2間、奥行き6間ほどのビニールハウスを作り、出荷先は、道の駅、直売所、JAを予定しています。現在は甘楽郡で2町5反ほどのコンニャクを栽培していますが、今後は2倍の5町歩を目指したいと思っています。現在の意欲、時間的余裕、周囲に影響も少ないこと、経験を考え、調査班としては、許可相当としました。</p> <p>次は整理番号3条の11番です。新規参入です。現地面接調査案内図21ページから43ページ、現地案内図40ページをご覧ください。申請地は4筆で、横沢町及び滝窪町地内の市立滝窪小学校の南と西に位置する農用地区域内農地です。現在は、造園業者としてJA前橋市に花卉や苗木を出荷していますが、申請地の農地の賃貸借により苗木の作付けをして、安定した生産出荷の規模拡大を図りたいとのこと。面接には申請人が見えました。今までは、仕入れて売る経営から、今度は、仕入れて育てて売る花卉と苗木の農業経営に替わりました。農業経験は、植木屋を長年営み、同業他社の各県の生産現場で、年間を通して生産状況や、肥料の時期、根巻き等の知識を習得し、また、父の手伝いをして、その他いろいろ学んだとのこと。自宅から申請地まで約5kmで、約5分で行けます。出荷先はJA花木センターを予定しています。今後は、今まで以上に花卉、育苗について研修し、本格的に農業に取り組み、規模拡大をしていきたいとのこと。現在の意欲、今後の取組み、周囲からの信頼と経験を考え、調査班としては、許可相当としました。</p> <p>次に整理番号3条の14番。新規就農ということ。現地面接調査案内図44ページ</p>

から64ページ、現地案内図62ページをご覧ください。申請地は富士見町石井で、農用地区域内にある農地です。面接には申請人が見えました。自然が堪能でき、周りに迷惑をかけたくないので、この農地は最適だと思います。ここに決めたそうです。自宅から農地まで約20km、時間にして約40分です。作付けはブルーベリー180本、栗50本の予定で、4年目から収穫をし、年間売上300万円を目標にしています。出荷先は、JAと近くの直売所を予定しています。今までは週1日、野菜総合サービスに研修に行っていたが、7月に退職した後、はなぶさ農園で、週2回、果樹栽培とその経営の研修を受ける予定です。今後は周りにネットを張り、鳥獣対策をしていきたいとのこと。現在の意欲、周囲に影響は少なく、今後の取組みを考え、調査班としては許可相当としました。

続いて整理番号3条の15番。新規参入です。現地面接調査案内図65ページから89ページ、現地案内図84ページ、85ページをご覧ください。申請地は7筆で、富士見町田島、富士見町石井に位置する農用地区域内の農地です。面接には申請法人の代表取締役が見えました。令和3年4月に法人化しました。今まではNPO法人等で働いていました。その間、蚕糸技術センターで養蚕に関する全事項を、また、安中市の個人宅で養蚕技術を学びました。また、今後は富士見町石井の個人宅で養蚕、桑の栽培等、継続指導を受ける予定です。作付けは、桑はもちろん、ネギ、ブロッコリー等であります。自宅から農地まで約12kmで、時間にして約40分程度です。出荷先はJAを予定しております。現在の意欲、今後の経営拡大の取組み、NPO法人等の活用、農業経験を考え、調査班としては、許可相当としました。以上です。

議長

以上で、事務局の説明、それから調査班長の報告は終わりましたので、皆さんからのご意見、ご質問がございましたら、お願いいたします。

18番委員

はい、良いですか。18番です。整理番号3番ですが、中内町で育苗等するとなっておりますが、この方は今後、どのような経営を目指すのでしょうか。現在はずいぶん遠くで、大規模な経営をされているようですが。

23番委員
(3班班長)

自宅の裏の農地で育苗だけをして、甘楽郡の方で大規模に経営をしたいとのことでした。

18番委員

両方、両立するというわけですか。

23番委員
(3班班長)

そうですね。

18番委員

現実には、少し遠いので、両方できるというのは、いかがなものかと思うのですが、大丈夫ということですね。

23番委員
(3班班長)

やっていきたいということですので、大丈夫だと思います。

18番委員

はい、分かりました。

議長

よろしいですか。その他、ございませんか。どうぞ。

20番委員

整理番号14番ですが、貸すことになった土地は富士見温泉センターの上の方です。周りも山林ですし、以前は桑畑で、傾斜地で何もできないところですが、若い方がブルーベリーを作ることになったのだな、と私は期待をしているところです。先日、貸人の配偶者に会い、話をしました。その時に15年の契約で貸したのですが、15年後に契約を延長するにしても、畑を返してもらおうとしても、最終的に、木を処理し、以前の畑の状態に戻して、返却してもらえるよう、きちんとしたいとのことでした。そのことについては、いかがですか。利用権で中間管理機構が間に入る場合は、貸し手と借り手の条件が明記されますよね。この場合は3条なので、中間管理機構は入っていないので、お互いの話し合いで決めないといけなかったのでしょうか、確約をしていなかったようです。15年後の手続きは、次の世代になる可能性が高いと思うので、離れて暮らしている子供が困らないように、返してもらおう条件として、きちんと明記してもらいたい、と言われました。

議長

これについては、3条の許可を出す前ですので、許可が出た後に、お互いに覚書を交わしてもらえれば、良いのではないのでしょうか。

深澤係長 お互いの契約になりますので、両人の契約書の中で、「何年後には元の状態に戻して返す」というような条項を入れて、契約していただければ、よろしいかと思います。

20番委員 この件は、私が間に入っているわけではないので、事務局によりしくお願いしたいと思うのですが。

深澤係長 許可された場合、許可書を交付するときに、この内容をお伝えするというので、よろしいですか。

20番委員 そのようにお願いしたいのですが、よろしくお願ひします。

17番委員 よろしいですか。そのことについてですが、現地調査をしたら、山だった所を、個人が開墾していました。山なんですよ。山の大きな株を、本人が抜いているんだ、と言っていました。前は農地ではないのでは。

20番委員 以前は桑畑でした。

17番委員 かなり大きな根を自力で、今、開墾していましたよ。

20番委員 構わないでおいたので、木が大きくなってしまって、開墾しているのですね。

17番委員 本人同士で、そういった話ができるの良いのですが、私たちが見た限り、以前の状態に戻して農地を返却するとなると、山に戻すことになってしまいますよね。

議長 結局、開墾は所有者がしているわけなのでしょう。

17番委員 借りる人が、今、開墾していると思います。

20番委員 私は良く知っているのですが、そこは山ではないですよ。昔は桑畑で何年も構わなかったもので、たぶん、その状態になってしまったのではないかと思います。

深澤係長 現地案内図の63ページをご覧ください。周りは山なのですが、この土地自体は開けています。

17番委員 でも、大きな株がありましたよね。それを「所有者さんが掘っているのですか」と聞いたたら、借主が「時間をかけて掘っているんだ」と言っているの、複雑なところなんですよ。

議長 結局は、桑だっつてずっと放っておけば、大木になりますよね。これから、植えるのも木ですよ。栗も管理によっては結構、大きくなりますよね。貸し手、借り手がお互い、話し合いの中でやっていただくしかありませんね。

17番委員 お互いの合意がいいですよ。見た感じ、元の通りに戻してくださいという状況ではない。

議長 元の通りに戻したら、山になってしまいますね。

20番委員 貸主も丁寧な方なので、それほどひどく荒らしていなかったと思うのですが、私が間に入っていれば、よく分かるのですが。

23番委員 (3班班長) 今までは、木がだいぶあったので、借りる人が開墾をして、ごみもたくさん拾って、一つにまとめてありました。調査班の報告の時にも言いましたが、自然が堪能できる、そういうところを、本人としては希望したのだと。だから、周りに家や何もないような、人と接しないようなところが借りたいということでした。言っは悪いのですが、本当は耕すような場所ではない感じですが、借りる本人は、ウグイスが鳴いたり、風がそよいだり、最高の場所だということでした。

20番委員 防災ダムのすぐ横で、すぐ近くには農産物直売所もあるので、条件的は悪くないと思います。やはり、栗やブルーベリーを作って、そこに出荷等を考えているのは、地元にとっても、とても良いと思います。ただ、地主さんからそういった要望が私の方にありましたので、本人同士の契約の際に、50ページにあるような文章を付け加えると良いのではないかと、19番委員からもありました。

23番委員 (3班班長) 私は初めて行ったので、直売所が側にあるのかどうかも分からないので、本当に周り中が山で驚きました。

22番委員 いまの件については、当事者同士でそういうことで契約しているのだから、もし、農地を返すときのことを言うのであれば、もう一回、農業委員会の方でこうした方が良い、ということはないはずで。本人に、相手の方との契約書の件で、そのことを付け加えるよ

うにという話を、20番委員からしてもらった方がいい。そうじゃないと農業委員会事務局の方で言うのもおかしいと思います。

議 長

それは良い案です。

20番委員

分かりました。

議 長

今の件については、当人同士でしっかりと話した中で、契約してもらおうということで、収めましょうか。

他に何かございますか。他にないようですので、採決したいと思います。整理番号16番は4条申請、17番、19番、20番は5条申請との関連があるため、後に一括して審議を行うこととし、整理番号4番を保留とし、1番から3番、5番から15番、18番を許可とすることに賛成の方の挙手を求めます。

◇(挙 手)

議 長

全員賛成でありますので、議案第34号 農地法第3条の規定による許可申請については、整理番号16番は4条申請、17番、19番、20番は5条申請との関連があるため、後に一括して審議を行うこととし、整理番号4番を保留とし、1番から3番、5番から15番、18番を許可とすることに決定いたします。

次に、議案第35号 農地一時転用許可期限延長願い4条許可について、整理番号1番の審議をお願いします。事務局の説明をお願いします。

小池主事

◇(議案書・順次、整理番号、契約内容、転用目的等を朗読、説明)

議 長

以上で事務局の説明が終わりました。皆さんからの、ご意見、ご質問ございましたら、お願いします。

◇(意見、質問等なし)

議 長

ないようですので、採決したいと思います。整理番号1番を承認とすることに賛成の方の挙手を求めます。

◇(挙 手)

議 長

全員賛成でありますので、議案第35号 農地一時転用許可期限延長願い4条許可については、整理番号1番を承認することに決定いたします。

次に、議案第36号 農地法の規定による許可申請の取下げ第5条許可申請について、整理番号1番の審議をお願いしますが、申請関係者に議席番号8番委員が該当しますので、8番委員の退室をお願いいたします。

(※8番委員、退室)

議 長

それでは、事務局の説明をお願いします。

井上主任

◇(議案書・順次、整理番号、契約内容、備考等を朗読、説明)

議 長

事務局の説明が終わりました。皆さんからの、ご意見、ご質問ございましたら、お願いします。

6番委員

はい、6番。今、是正のための始末書を添付した申請ということでの説明がありました。これを取下げてしまうと、違反状態というのでしょうか、是正すべき事項は残るのでしょうか。あるいは、もうすでに他のことによっては是正はされているのでしょうか。

井上主任

こちらの取下げの案件については、申請時は是正のための申請でしたが、許可の見込みがないということで、こちらの案件については、現在は庭ですが、片付けています。以上です。

6番委員

分かりました。

議 長

それでは、採決したいと思います。整理番号1番を承認とすることに賛成の方の挙手を求めます。

◇(挙 手)

議 長

全員賛成でありますので、議案第36号 農地法の規定による許可申請の取下げ第5条許可申請については、整理番号1番を承認することに決定いたします。

それでは、議席番号8番委員の入室を許可いたします。

(※8番委員、入室)

議 長 続きまして、議案第37号 農地法の規定による許可後の計画変更申請5条許可について、整理番号1番の審議をお願いいたします。事務局の説明をお願いします。

井上主任 ◇（議案書・順次、整理番号、契約内容等を朗読、説明）

議 長 以上で事務局の説明は終わりました。皆さんからの、ご意見、ご質問ございましたら、お願いします。

◇（意見、質問等なし）

議 長 ないようですので、採決をしたいと思います。整理番号1番を承認とすることに賛成の方の挙手を求めます。

◇（挙 手）

議 長 全員賛成でありますので、議案第37号 農地法の規定による許可後の計画変更申請5条許可については、整理番号1番を承認とすることに決定いたします。

次に、議案第38号 農地法第4条の規定による許可申請について、整理番号1番から7番の審議をお願いします。事務局の説明をお願いします。

小池主事 ◇（議案書・順次、整理番号、転用目的等を朗読、説明）

以上、整理番号1番から6番の申請については、農地法第4条第6項の不許可の条件に該当しないため、許可条件の全てを満たしておりますので、ご報告いたします。以上、ご審議のほど、よろしくをお願いいたします。

議 長 以上で事務局の説明は終わりました。皆さんからの、ご意見、ご質問ございましたら、お願いします。

6番委員 はい、6番。今回、保留してほしいと話があったのは、何番でしたか。

小池主事 2番です。

6番委員 この2番ですが、是正のための申請ということで書かれています。おそらく次回、申請されても、同じことを聞くかと思うので、今回、あえて言わせていただきます。違反があって是正を要するようになったのは、いつからなのかを知りたいです。もし、当初から、今回の申請地を含めなければ、利用がしにくいような、いわゆる確信犯的な申請だったのであれば、非常に悪質だな、と感じました。これが整理番号2番についてです。

整理番号3番について、お尋ねしたい。露天駐車場として使用したいとのことですが、現在の申請人の住所と、今回、申請される土地は隣接しているのでしょうか。一体利用の可能性はないのでしょうか。位置関係について教えてください。

小池主事 まず、整理番号2番から説明させていただきます。こちらの申請で、手続き前に使用してしまっているということが発覚したのが、もともと、この法人が3条で農地を取得したいと申請を出してきた際に、法人が耕作している農地で違反が見つかったために、是正指導を行ったものです。この法人の福祉施設とくっついている部分の土地なのですが、福祉施設として利用するうえで、手続きが必要であるということをしてしまったまま、障がい者の方が使いやすいように、アスファルトで舗装などをしてしまったということで、始末書が添付されています。今回、農業用の格納庫などが目的に含まれているのですが、福祉施設と一体とみられるということで、開発が必要になるという結論になりましたので、今、代理人の方と調整していただいているところです。

整理番号3番の申請ですが、おっしゃる通り、申請人の方の自宅が申請地の北側にあります。申請地と自宅の間にフェンスを設置するというので、図面が出てきていますので、特に一体利用にはならないということで、開発の方にも確認しております。今回の露天駐車場は開発不要の案件となっております。以上です。

6番委員 分かりました。

議 長 他にございますか。なければ採決をいたします。整理番号7番は、審査を保留としている3条申請と関連があるため、後ほど一括して審議を行います。整理番号2番を保留、整理番号1番、3番から6番までを許可とすることに賛成の方の挙手を求めます。

◇（挙 手）

議 長 賛成多数でありますので、議案第38号 農地法第4条の規定による許可申請について

は、整理番号7番は、審査を保留としている3条申請と関連があるため、後ほど一括して審議を行うこととし、整理番号2番を保留、整理番号1番、3番から6番までを許可とすることに決定いたします。

次に、議案第39号 農地法第5条の規定による許可申請について、整理番号1番は先ほどの審議で取下げが承認されましたので、整理番号2番から26番までの審議をお願いいたします。事務局の説明をお願いします。

井上主任

◇(議案書・順次、整理番号、契約内容、転用目的、備考等を朗読、説明)

以上、整理番号2番から22番、24番、25番の申請については、農地法第5条第2項の不許可の条件に該当しないため、許可条件の全てを満たしておりますので、ご報告いたします。ご審議のほど、よろしく申し上げます。

議長

なお、整理番号5番については、現地・面接調査を、24番、25番については現地調査を実施しておりますので、調査班長の報告をお願いします。

23番委員
(3班班長)

整理番号5条の5番。現地面接調査案内図90ページから96ページ、現地案内図92ページをご覧ください。申請地は、群馬県畜産試験場から北北西約2.5kmに位置する農用地区域内にある農地です。面接には申請者と代理人が見えました。養豚業で排出される糞尿処理施設の最新施設への更新と、事業拡大に伴う処理能力の増設を図りたいとのことでした。今までの3倍以上の処理能力です。桐生市、みどり市、前橋市の各農場から、タンクローリーで1日約50t運び、ここで処理する予定です。ここで固形と液体に分け、液体だけを複合ラグーンに入れ処理をすることです。固形は別に処理することです。付近に被害がないように十分に注意して行うとのことです。現状等を考え、糞尿搬入の経験もあり、複合ラグーン等の浄化槽もしっかりしているし、付近に被害が起きないように十分に注意して行うことを考え、調査班としては、許可相当としました。

次に整理番号5条の24番。現地面接調査案内図97ページから103ページ、現地案内図99ページをご覧ください。申請地は市立二之宮小学校から、南約1kmに位置し、北関東自動車道北側の側道沿いで、周囲を市道に囲まれた農用地区域内にある農地です。面接調査はありません。譲受人は建設業を営んでいて、既存の残土置き場の地権者から賃貸借契約解除の申し出があり、代替地を早急に確保する必要があるため、他の代替地を探すまでの間、一時転用の許可を申請したとのことです。周囲に影響が少なく、経験、実績を考え、調査班としては、許可相当としました。

次に整理番号5条の25番。現地面接調査案内図104ページから110ページ、現地案内図106ページをご覧ください。申請地は五代工業団地から北東約200mに位置し、北側は住宅と農地、東側と西側は市道、南側は畑の農用地区域内にある農地です。面接調査はありません。譲受人は建築工事業を営んでおり、資材土砂置場を探していたところ、土地所有者から貸していただけることになり、一時転用の申請をしました。土地造成は行わず、現状のまま、資材土砂を置きます。周囲に影響も少なく、調査班としては、許可相当としました。以上です。

議長

以上で事務局、それから調査班長の報告は終わりましたので、皆さんからの、ご意見、ご質問ございましたら、お願いいたします。

6番委員

よろしいですか。6番。議案書の20ページ、整理番号24番。露天の残土置場ということで、現在、使っているところが、6月末で期限になる。そこで新しい場所を7月1日から使いたいということですが、現在、使っている場所については、期間が満了となる6月末には農地として利用できる状態にして返すということではよろしいでしょうか。もし、そのようなことであれば、他に残土置場があって、その6月末で期間満了になるところを使わなくても、事業の継続に支障がないのであれば、構わないのですが、期間が連続するところだと、非常に無理があると思います。期間が少しだぶるような申請をしていただいた方がよいのではないかと思います。オーバーラップの必要性の有無について、もし分かれば、教えていただきたいと思います。

井上主任

既存の場所は、事業所のすぐ近くですが、こちらについては農地ではありません。雑種

地になります。申請地は農振除外の申請があったのですが、転用の見込みがないということで、その間、一時転用の期間中に貸していただける所を探して、改めて、除外の申請などが出てくる内容になるかと思えます。

6番委員

分かりました。それから、もう一つ、よろしいでしょうか。現地面接調査案内図94ページです。この施設の利用計画図の中で、複合ラグーンという施設が敷地の外に出ているように見えるのですが、出ることはないのでしょうか。

井上主任

現地面接調査案内図の94ページをご覧ください。複合ラグーンの南側は、申請人が所有している山林になります。確かに山林の方にはみ出るのですが、農地転用は農地の申請になりますので、今回は対象地ではありません。

6番委員

分かりました。

議長

他にございますか。他にないようですので、採決をしたいと思います。整理番号23番、26番は、先ほど審査を保留している3条申請と関連があるため、この後に3条申請と一括して審議を行うこととし、整理番号2番から22番、24番、25番を許可とすることに賛成の方の挙手を求めます。

◇(挙手)

全員賛成でありますので、議案第39号 農地法第5条の規定による許可申請については、整理番号23番、26番は3条申請と関連があるため、この後に3条申請と一括して審議を行うこととし、整理番号2番から22番、24番、25番を許可とすることに決定いたします。

なお、3,000㎡を超える許可処分については群馬県農業委員会ネットワーク機構の意見を聴いて、意見が「異存なし」と答申のあったものについて、会長専決により許可書を交付することになりますので、ご承知おき願います。

それでは、審議を保留にしました農地法第3条の整理番号16番、17番、19番、20番、農地法第4条の整理番号7番、農地法第5条の整理番号23番、26番の審議をお願いします。事務局の説明をお願いします。

佐藤副主幹

◇(議案書・順次、整理番号、契約内容、備考等を朗読、説明)

以上、整理番号16番、19番の申請については、農地法第3条第2項の不許可の条件には該当しないため、許可条件の全てを満たしており、また、整理番号17番、20番について、事務処理基準に基づく許可基準を満たしておりますので、ご報告いたします。

小池主事

◇(議案書・順次、整理番号、転用目的等を朗読、説明)

整理番号7番の申請については、農地法第4条第6項の不許可の条件に該当しないため、許可条件の全てを満たしておりますので、ご報告いたします。

井上主任

◇(議案書・順次、整理番号、契約内容、転用目的等を朗読、説明)

以上、整理番号23番、26番の申請については、農地法第5条第2項の不許可の条件に該当しないため、許可条件の全てを満たしておりますので、ご報告いたします。ご審議のほど、よろしく願います。

議長

なお、現地・面接調査を実施していますので、調査班長の報告をお願いいたします。

23番委員

整理番号3条の16番。現地面接調査案内図111ページから116ページ、現地案内図119ページをご覧ください。申請地は市立荒子小学校から北北東約1kmに位置し、北と南は畑、東と西は市道に囲まれた農用区域内にある農地です。面接には申請人と代理人が見えました。現在、タマネギ、ハクサイ、ジャガイモ、ゴボウ、ダイコンの農業経営を行っています。申請により取得した畑に、タマネギなどを作り、農業経営の拡大を図りたいと考えています。農業経験は37年で、農業従事者は5人です。自宅から農地まで約4kmで、時間にして約10分です。今後は5反から6反増やしたいと思っているとのことです。現在の意欲、時間的余裕、周囲に影響も少なく、経験を考え、調査班としては、許可相当としました。

(3班班長)

続いて、整理番号4条の7番。現地面接調査案内図117ページから134ページ、現地案内図119ページをご覧ください。申請地は市立荒子小学校から北北東約1kmに位

置し、北と南は畑、東と西は市道に囲まれた農用地区域内にある農地です。面接には申請人と代理人が見えました。政府が提唱する再生可能エネルギーの普及に呼応し、営農型太陽光発電システムを設置します。また、一般的な太陽光発電を350kw、荒口町で2か所、二之宮町で1か所あります。申請人は会社を営営し、パネルを販売しています。今回の申請地では、パネル288枚、約50kw、売電単価18円、年間売上200万円を見込んでいます。設置費用は800万円とのことです。現在の意欲、今後の取り組み、周囲からの信頼と経験を考え、調査班としては、許可相当としました。

続いて、整理番号5条の23番。現地面接調査案内図135ページから152ページ、現地案内図137ページをご覧ください。申請地は市立二之宮小学校から北西約170mに位置し、北と東側は農地、南と西側は宅地に囲まれた農用地区域内にある農地です。面接には申請人と代理人が見えました。政府が提唱する再生可能エネルギーの普及に呼応し、営農型太陽光発電システムを設置します。今回の申請地では、パネル288枚、約50kw、売電単価18円、年間売上200万円を見込んでいます。設置費用は800万円とのことです。現在の意欲、今後の取り組み、周囲からの信頼と経験を考え、調査班としては、許可相当としました。

続いて、整理番号3条の19番。現地面接調査案内図153ページから166ページ、現地案内図169ページをご覧ください。申請地は前橋市大胡総合運動公園から北北東約1.3kmに位置し、東側は宅地、南と西側は畑、北側は市道に囲まれた、農用地区域内にある農地です。面接には代理人2名が見えました。現在は水稲、ナス、ハウレンソウ、を約3町歩作付し、1,200万円の農業所得があります。今回の申請地では、ブルーベリーを新里町から購入し、ポットで置き、その後、植える予定です。農業者は4人で、雇用者7人です。農業経験は3年から60年です。60年は申請者本人です。自宅から農地まで約15km、約30分です。3年から4年はあまりならないので、自家消費し、その後はJA、直売所に出荷する予定です。現在の意欲、時間的余裕、豊富な経験を考え、調査班としては、許可相当としました。

続いて、整理番号5条の26番。現地面接調査案内図167ページから186ページ、現地案内図169ページをご覧ください。申請地は先ほどと同じで、前橋市大胡総合運動公園から北北東約1.3kmに位置し、東側は宅地、南と西側は畑、北側は市道に囲まれた、農用地区域内にある農地です。面接には代理人2名が見えました。譲受人は、三重県に本社を置くキュービクル等の卸業者で、事業運営を行っております。太陽光発電事業に関しては、現在、前橋、伊勢崎、太田、邑楽にあります。今回の申請地では、パネル220枚、約49kw、売電単価18円、年間売上200万円を見込んでいます。設置費用は1,900万円とのことです。現在の意欲、今後の取り組み、周囲からの信頼と経験を考え、調査班としては、許可相当としました。以上です。

議長

以上で事務局の説明、それから調査班長の報告が終わりました。皆さんからの、ご意見、ご質問ございましたら、お願いします。

16番委員

整理番号5条の23番の営農者なのですが、80歳ということで、途中でお亡くなりになったら、次の人を探さなくてはいけないということですよ。

小池主事

こちらの申請人の方はご家族で営農されていて、後継者の方がいらっしゃいます。整理番号3条の16番の譲受人が同じ住所で後継者の方です。この方と一緒に営農していくつもりだ、とおっしゃっていましたので、この件については後継者がいらっしゃいます。

16番委員

心配はないということですね。

小池主事

そうですね。

16番委員

分かりました。ちなみに、最初から後継者の方の名前ではいけなかったのですか。

小池主事

とりあえず、土地の所有者が主体で、その方が営農するという内容で申請されました。後継者の方でないといけないということもないので、そのままお受けしたようなかたちになります。

16番委員

分かりました。

議 長

その他、ありますか。

19番委員

整理番号3条の16番。営農型太陽光発電は3年ごとの更新なのに、契約期間20年、10年というのは、前もって3年ごとに更新されることを見込んで契約しているのですか。普通では3年ごとの更新ではないのですか。

佐藤副主幹

こちらについては、営農型ということで、太陽光発電の部分ではなく、下の部分ということで、このような期間の申請を受けています。

19番委員

見越してですか。営農型は3年ごとに更新するわけでしょう。

佐藤副主幹

上の部分は3年ごとに更新しますが、下の部分は続けて20年で、上の部分がなくなっても、そのまま耕作していけるという解釈になっています。

19番委員

上の部分がなくなれば、返すのでは。分かりました。

議 長

他、どうですか。それでは、ないようですので採決をいたします。農地法第3条の整理番号16番、17番、19番、20番、農地法第4条の整理番号7番、農地法第5条の整理番号23番、26番を許可とすることに賛成の方の挙手を求めます。

◇(挙 手)

議 長

賛成多数でありますので、農地法第3条の整理番号16番、17番、19番、20番、農地法第4条の整理番号7番、農地法第5条の整理番号23番、26番を許可とすることに決定いたします。

次に、21ページ以降の報告事項ですが、報告事項(1)から(5)までの内容は、

(1) 法第5条の届出の取下げ	1件
(2) 法第4条の届出書の受理状況	1件
(3) 法第5条の届出書の受理状況	24件
(4) 法第18条第6項の規定による通知書の交付状況	21件
(5) 現況証明交付状況	1件

報告事項(6)は、5月総会において許可とした法第4条の農地転用1件、法第5条の農地転用2件、合計3件について、群馬県農業委員会ネットワーク機構の意見が「異存なし」と答申がありましたので、会長専決により許可書を交付しておりますので、後ほどご覧ください。

以上で、本日の議事は全て終了いたしましたので、『総会を閉会』とさせていただきます。

(閉会 午後3時21分)